非常時に開幕

本十年度新京附屬地雅算地方 本十六日消組反對全補商工者 大會二十日新京で開催に決 定

新年劈頭から消組反對氣勢

府條約遂に

廢止

和士年

の III

投日滿聯合委員會

一萬六千五百

政府としては英國政府の執る会談の推移を順視しつゝある

虚の外に専門委員會を設け 整置くが程克、薄振顯、王 を置くが程克、薄振顯、王 を置くが程克、薄振顯、王 を置くが程克、薄振顯、王 を置くが程克、薄振顯、王

質に立脚し日英私的

株約によつて對米均等を 要した英國は結局に於て對 要した英國は結局に於て對

単脚に向けられつよる 現實的には先づ英、米 共通最高限度設定の要 関目身なる事

我業者の對策

宋哲元氏決意

た上で右方式の適用に當つ では適宜現實に即して調整 を加へることが出来ること を提測し兩全權は英國政府の 立場を充分理解した論法に基 部との關係もあり容易に首背 しなかつたと解される、然し しなかつたと解される、然し しなかつたと解される、然し

に散在し國防上脆弱度が强いが出席英帝國の版圖は全世界が出席英帝國の版圖は全世界

會談の推移を

重視する帝國政府

A M

英代表 の諒解深 印點受

9 日五十月 發行

0

冀祭政

務委員會事

務

日

本

商

品品

然

進

輸出は

周國格臺 五五五 統統 統統 統統

特別 一行所新京日日新聞 一行《國王於 一行《國王於 一行》 「新京日日新聞」 一一行 「國王於 介勇忠 〇五社

井上洋脈店 で之が困難な場合にはイギリを行ふ時は日本綿布に對して やらインド政府に変渉すべ綿布の關税引下げを阻止す

次私的會談 に提出する事に決したしとの陳情を外務省と商工省 速水教授就任

適用に當つて

調整出來る

冀察政務委員會

會場たる外交大樓は準備萬端成り此日を持つばかりとなつてゐる 打合會議の結果、翼察政務委員會は愈々十六日に成立式を舉行する事となつた。平十五日發國通】十四日午後二時より夜にかけて武衣庫の宋氏邸に於て閉かれ

でするの已む 等の脅迫に構

なきに至つた事 なきに至つた事

梅津、何應欽の違反行為が信息に訴へて激部の一掃決意を設に訴へて激部の一掃決意を

置に狙つべく鹹重なる監測を

明日成立式

內部 組織に

首腦部重要協議開始 業、幣制の委員會は直ちに もので又外変、 交通、 査 敷は必要に應じて出來上る をでする。 で

出現するものと観られての出現するものと観られての外に顧問部を設置し

支那に於る日本の行動は

九ケ國條約の違犯に非ずる

香港に行き釣一ヶ月南京、天 | 豫定である東京競神戸より上船上海より| 懇談を遂げ根本大佐は十五日午後九時半 | 津、北平を3

懇談を遂げ一月廿日頃歸京の津、北平を親祭、駐在機關と

定の筈である

天

の立場を擁

ケロツ

黨部の徹底的一掃

(北平十五日穀製通) 北支の 新事態に反對する関民黨部の 魔手は意外なる執拗さを以て り各方面にセンセーションを 我當局も嚴重監視し 北平學生界に起つた自治反對でも激部の使嗾によつたも常り十元乃至十五元を支給したことが検束された學生の口にことが検束された學生の口になるとが検束された學生の口になる。

司法領事會議開く(十 十五年三月から 備委員會正共發 いで麺類も値 總領事引 東京國語」 陸軍省新聞班長根 本新聞班長

夜間に於ける婦人使用に

修覽會事務局官制 小學校卒業式學

の壯奉破表さるへ

本十八日吉澤總領本消租問題 本十八日吉澤總領本消租問題 本十八日中線四十萬間拐帶本 件主犯者補はれ記事解禁 本北鐵讓養交渉成立(二十三 日) 本福三七子蘇全日本選手権獲 得(同上) 本同嬢オリムピック出場決定

和撤寢要求(二十六

-四日)

万蒙首相等 モスクワ

満洲里會議善後處置で

▲師尾精三氏(大連、エレベータ書社員)同

7-13

爆榮造氏(大阪、商店員)

ツ聯政府ミ重要協議か

軍

大和ホテル

マ 解及は手篇を確保する條約 で 、非任意的失業者に對し給 會採擇の

享五十

開議で第十八回転際勞働總會 國際勞働總 勞働條約案樞府 京関通)政府は十三日の

伊之彦中將 の自邸で逝去

本事態はない、 事態はない、 が見受けられ が加き力を選示す のが見受けられ

松久雄氏(請負業)同

河起智氏(瀬錐社員)同一の新氏(瀬錐社員)同一の新氏(瀬錐社員)同一の

在品豐富

二絵店内は商品の山

是非御來店の上御用命下

To 品秀 ラカリ 五十テマリル十二

M 十五 合日の 日ラカ 新山 試 日 迄

審議中であるが、右四條約案では案の御下渡しあつたためいまっては案の御下渡しあったため

專門 割 店

安

新京第一

本年最後の 破格大奉

る興味ある現象として注目 でしまつたことと動照して 日午後一時半官邸に於て目下、の時局に就て左の如く語った。 は自分は全く何も知られた。 は自分は全く何も知られて は自分は全く何も知られて は私の口から何も知られて であるから何も をより福府議長の更迭は改 であるから何も を安東より酸送、製材工場事業開始の豫定で既に機械

・加はつて一曜上: 而して此 を切抜け更に下中期に入つ は を切抜け更に下中期に入つ は のの生糸の値上り等の事 が

採木公司八木理事長、

商組合長の

材會社合同問題に関し先般

【安東國通】安東に於け

年内に設立

株式會社合

2等働時間の規律に関する禁働時間の規律に関する係約案

併して資本金百萬圓

大綜合運動場

福井縣大野郡地 大野町二尺四寸 大野町二尺四寸

吉林鐵路局のサービスー

危險性が多い

青木前瓦斯支店長廿日頃赴任

其他で多忙の折柄事務所に訪 へば青木氏は新支店長を横に

南滿瓦斯會社新京支店長青木 哲見氏はこの度大連本社に築 轉、大で歐米視察に赴く事は 既報の如くであるが擴張工事 の後仕末及其他の事務引繼で 本月廿日頃赴連の豫定である 大は昭和八年三月より滿二年 九ヶ月の動観で新京實業界で

嚴寒を截る氣合!

。滿鐵武道大會

二百五十の選手熱戦を

展開

第四 女鹽原經濟鑑

三幕

移つた。終つて團體試合に

全率天スケー

平

方の降雪は

拳銃三人

伊通河岸に

鮮人民會事務所

支那馬九頭を强奪さる

は積雪二尺四寸に達した 地の積雪は二尺乃至三尺に達

本子順をもつて木年八月以来三田組の手にて起工中であった新東朝鮮人民會事務所は十一月十五日韓工とれが落成式並に移轉披露は十五日十二時半より盛大に擧行された、定割朴副會長の開會の解についで金會長の式離、川村總領事の告離、來賓高尾事務官、野口の告離、來賓高尾事務官、野口の告離、來賓高尾事務官、野口の告離、來賓高尾事務官、野口の告離、來賓高尾事務官、野口の告離、來賓高尾事務官、野口の告離、來賓高尾事務官、野口の告離、來賓高尾事務官、野口、東京、川村總領事

の第三皇子ホアン・デ・ブル

後歌姫川畑文子との結婚話ま 後歌姫川畑文子との結婚話ま 後歌姫川畑文子との結婚話ま

作業員のため 一

一志喜四郎氏遺靈 日滿朝野の哀悼も新たに

毎られ、まご植村神官の献式 同二十五分参列者注目のうちに光子未亡人は碑の前にすゝ み感激の面特を浮べて細紐を 引けば幕はスル / と除かれ 青空高ぐ磐え立ちいま更故人 で報電司令官(代理) 張總理 て報電司令官(代理) 張總理 (大き) という で (大き) という で (大き) という に (大き) けふ記念碑除幕式

樂しいお休み 中等學校は二十五日から 小學校は二十八日

康徳三、四年度に於る

總計百二十三萬石

計一百一十三萬石= 百十三萬石に上るものである 間島省和龍縣紅族河 間島省汪漕縣草皮海 間島省汪漕縣文汪清 での石 大部分が鴨絲江 大部分が鴨絲江 大部分が鴨絲江 大部分が鴨絲江 大部分が鴨絲江 大部分が鴨絲江 大部分が鴨絲江

地され 二週間御漕在日光等を翻レンデ 由来朝されたもので日本ノルル 週新婚旅行に上りアメリ

他に就き陸

三九一、七〇〇石學安縣二道河子

氷上選手を招き

大角海相招待 「東京園通」 見に待命を發せられた元海軍本令部次長海軍 中静松山茂氏以下二十三名の 神情に對し十四日附で強備役 が付けられたので大角海相は

各種取揃へて皆様の御用命を

安東 試合

を計畫 で模範 長、影佐満豪班長等出席、滿陸相、古莊次官、今非軍務局/總裁を陸相官邸に招待し川島

流通禁止に就て竹下州庫官は

竹下州廳官語る

流通禁止に就て

大館である 大館である 大館である 大館である 大館である 大館である 大館である 大館である 小洋銭廢止

春頃よりあつた30 高石では市内に流言と哲其他一般の動揺の 起るのを響波してゐるが、同 超るのを響波してゐるが、同 では市内 に流言と哲其他一般の動揺の が、同 のを響波してゐるが、同

特別講演があり、終つて夜は會員諸氏の研究競表についで 演藝大會計畫

午後二時から新京解院内で

閉いた

NACONO NACONO DE CONTROL DE CONTR

醫學會支部

總會開く

三の三百間に亘り吉林劇場に一般で盛り澤山な演響大倉を開 従業員慰安のため正月一、二 に迎へる正月なので今般満人 に迎へる正月なので今般満人

東京大歌舞伎 愈々あす 絶品を揃へたお名残り狂言

大好評十四日迄

延見子一座の東京大歌舞伎はの大盛況を呈し網護を陣してなる小太夫、鴻徳、權十郎、

の蓋を明けて以來超減員

の御目見得狂言

東

京

大歌舞

伎

名餘

萬人むきの 忘年合には

ばかりであるから引機き大盛 るがどの狂言も見のがせぬ物 の独言も見のがせぬ物

有田大使 歸朝の途へ

河原崎權十郎

用下さいま

を是非御利 此のお芝居

.

向ひ齋藤大 一日午後ニ

有田八郎大使は

々この替りお名残り狂言上演!!

開校

祭學校

もらふ様に言つ

九州產萬歲

第

一種一郎の熊谷は絶品中の絶品 軍記

各新型揃 御辦答品 裝身具

一一〇、九年一九二、十年一 四七から昭和七年八三、八年 四七から昭和七年八三、八年 四七から昭和七年八三、八年 四七から昭和七年八三、十年 1 業者增加

お名残り狂言

京の由である事は言ふ迄もな 大芝居である事は言ふ迄もな 一行は當地打ち揚げ後一路勝

名残り狂言は

更らに獨壇上の絶品を揃へて

一座が灼熱演……引續き御聲援を……

白熱的激讃を博し……面目躍如こして……弦にお

な夫の辨憂

特二 接触勝負源太時雨第二 接触勝負源太時雨第二 接触勝負源太時雨

晩の主なる放設番組。

日の出午前七時 日の出午前七時 日の出午前七時 七分 日の八午後四時 一分 日の八年後四時 一分 一分 最高零下十二度

南軍司令官歸京

備役へ

將以下

女愈

日延べなし 六日限り

> 新 記念公會堂











宴會は五十名樣內外ま

極めて御手輕に親しみのある

品

御食事が出來ます……

で御引受け致します

忘年會

K

K

新

好

2

ういつもよい

酒酒

芳醇! 酒は灘の

菊正宗

黑松白鹿

大連

店

屋

商

店

報覧三

HIE

九

1 40 街

八

島

通

四

0

居ります

理



料

地方より一流専門の優秀な調 各部に亘つてそれら、京阪神 理師が腕を振つて調味致して

破格のサービス

自費は極力お安く徹底

契約者各位 田生命

R

C

A

一、本夏弊店開設以來當地御在住既契約者の御拂込は一在住既契約者の御拂込は一方外的期日到來し他店所から辨込通知の参つてゐる向は此際至急弊店に御拂込下されば早速弊店員參上致しますから御忙しいのに各自御送から御忙しいのに各自御送

好評

京

割京で

卒仕!!

經濟本位の ▲なべ料理の豪 すき焼 飼ちり 八十名様まで鍋もので御宴會が出來ます

料

理

五

品

酒二本

日本

料

見すき

よせ鍋

海魚すき

かしわ水焚等々

※華版▼

L

b

す

き

同

電話公司三四〇五番 先づ御電話で! 新京唯一! 味覺の陶醉 富士町手目へ 御便宜と存じます 御宴會は豫め電話にて御中 境 新京ホテル降) 言代法 (3)

二、將來の御活躍に備へらる 、為此機會に是非共皆樣の 以下さい 一であります新規御申込に 又は御拂込に精及御用命下 であります新規御申込に であります新規御申込に

大好 肉 評 す 0 料 理 理 者 奖御 七 出西 加口 品 御五 食本 事付 酒三本 酒三本 三圓 三圓五 六五四 五十錢

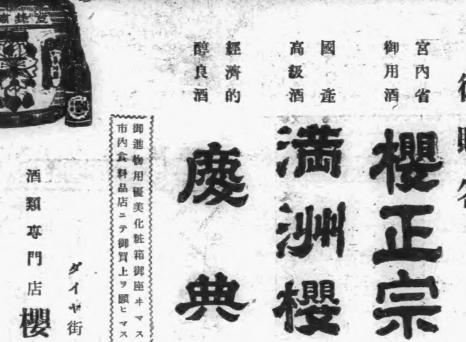
二圓五 (全部御食事付) 十錢 圓 圓 D寧 DJ t刀 親 銀

賀製譜 通真店價百京新通信本日 番七四一二(3)話電

御

庭

豐富 淸 **三** 京新店的村 通 特價品豐富 特價品豐富 本一條通 本一條通 本一條通



番言語兒三話電

瓶 羝 詰 詰 旗 貢 壹圓五十錢 圓 八 + 錢



Dood

行洋泰金 行洋山寶京 店計時海北



でにそり、その終でにエルサなぐさめよう。これに呼ばはり告げよ、その終でにエルサなにで、コポパの適をやでに赦り、これに呼ばはものよう。これに呼ばはもの人間では、コポパの適をでに赦って、とはくせよくずずでに赦って、という。これに呼ばはもの人間でに対した。

(同同四節)

三、富士と秩父の兩山が、見 渡す兵士の肩の故、摘ぶ足 並大海の、早中敵軍を吞ま

昇天を疲し、最後に闘音の勝利をハルルギ合唱で高らかに 歌ふ。第三部は、神の實在、 不滅、復活、永遠の幸福に關 する信仰の發譯を歌ふのであ る。今夜の放送はこの大曲か ら九曲を選出した。

第二部は、主の受難、部に対性主キリストの来語と待望と降誕をの兼言と待望と降誕を

はちならんで同同第二節より) くならんで同同第二節より) くならんで同同第二節より)

ハレルヤ、夫主なる全閣の 神は王なり(ヨハネ默示録 十九章六節より) 十九章六節より) 比世の諸の関は我傳の主、 なれり、キリストの屬と なれり、キリストの屬と なれり、キリストの屬と なれり、カリストの屬と なれり、カリストの屬と なれり、カリストの屬と なれり、カリストの屬と ないり、カリストの屬と ないり、カリストの屬と ないり、カリストの はが、同十 で言十五節)

管合ペテアソ 数唱 1 ナルラ

△ベース叙唱 たまへるなり(同同五節) たまへるなり(同同五節)

と詠唱

第軍のエホバかくいひ給ふ 関動はん、又われ萬國の顧ふと たころのもの來らん(ハガイ 書二章六、七より)

章) 定さ、これをその懐中にいたさ、これをその懐中にいたさ、これをその懐中にいれてたづさへ、乳をふくまする者をやはらかに導き給ける(イザヤ書四十章十一

佐藤惣之助氏

歌語流水の

歌

原價大

賣

出し

△合 明

【後七・四〇東京】

四家文子さんが

順ひ語

(後七時)

東京音樂學校演奏室より

高泉軍会談部作詞 「「一」でを含めなく、 で、三日二夜を含めなく、 で、三日二夜を含めなく、 で、三日二夜を含めなく、

たみと今は別れ來ぬいななく離も絶えはてゝ

一九九九八八〇四二〇三一〇〇〇〇〇〇

(24)

二、二〇二、二、二〇二、二、二〇〇、种資市況(大連) 引續多、日用品值段(稀語) 二、二〇成人講座(哈爾濱) 協和會與社會教育之關係 補別國認和廣江總分會 大學

高温省事務局管下縣場合協議會 合協議會 高温度音樂學校演奏室より中橋 り中橋=

四

の花雫して、虫が音ほった雫して、虫が音ほ

REFERENCE

0

組

十六日(月曜) 十六日(月曜)

書。

(東京・引線を新京) (東京・引線を新京) (大連・引線を新 京) (大連・引線を新 で (レコード)

六二五 政府公報 (預需) 官廳公示

四三唱

和 七、四〇 防護圏を駅と軍駅 ガスハイム がスハイム がスハイム 指揮 加 藤 下 ド 指 揮 加 藤 下 ド 人二〇 時報、 F. 加藤 (東京) ロ 佐藤惣之助 エユース マ子

立つ鳥も慌し、賊が油噺で立つ鳥も慌し、賊が油噺で

職工募集

えもつもりてかるものは涙のこ

カンパンよ。こ

飛行機ぞ りてとどろくは、吾友軍の りてとどろくは、吾友軍の 日本とどろくは、吾友軍の 日本とどろくは、吾友軍の 日本とどろくは、吾友軍の

滿州防護團

大島正時作詞 を取りは固き防護圏 大島正時作詞 変になる、下和の 境にらんと、三千萬の同胞 が、赤心凝つて結びたる、 が、赤心凝つで結びたる、 変りは固き防護圏

一〇、〇〇 北瀬の時間(露語)

(二)よしやあだなる豺狼の 我に鉄後の力あり、敵の飽くなき跳梁に、寸尺の地も くなき跳梁に、寸尺の地も をれじと、意気天を衝く防

福音の勝利を歌ふ

二、大和魂の弾丸こめて、う 電か魔と消えて王師は光り 輝けり

の、盟ひけ永し防護國で、一體に、固めし防備悠久で一體に、固めし防備悠久での高きまで、五族を擧行座の高きまで、五族を擧行をの高きまで、五族を擧行をの、盟ひけ永し防護國

午後入時より 當日 篠田選手 御來 場の

Xexxexxexxexxexx Xe XXe XXX e XXX e XXX e X 開公無 X e XXX e XXX e XXX e XXX e XX X e XX e XX e XX e XX e XX るれな装数備設 撞

草むすかげれ悔ゆるなし、これではものかれてよと、 **加ゑ迫る夜の寒さかな**たのむマッチも濡れはてぬ 家具士

御正月用具品揃 家具のデバ

路

高 R R (<u>=</u>)(<u>=</u>)

中央飯店主

電話

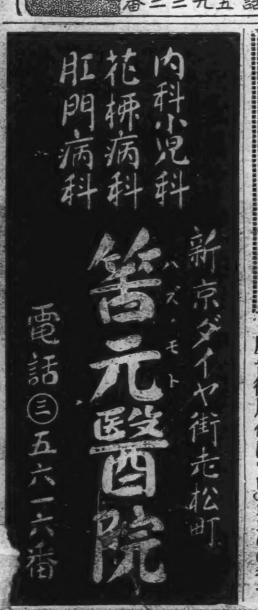
(2)

__ EE カハ

O八 (機房

公賣出

清水 ンス販賣所 な 0 二町曙京新 掛二二九五點電











穏て近代的裝備を以て用意致して居ります は國の料理に皆様の御浦足を期して居ります に喫茶部も設けて居りますので御散業の折等には御立寄り下さ 新京豐

料理は特に今度北京より優秀なコックを聘きまして、淅洲料理、露西原料理、 今回弊店は新京豐業路に開店致しました。各室の内外は 御結婚式場は弊店自慢の各種装飾を以つて御感を添へ度いと存じ 歐米

開店

満鐡新京 軍歌之防護團々歌 ンド いさをを飾らずば散りてかへらぬ者が身なり

【後七·四〇】

指揮……加藤哲之助

してある。 ある夜、ひとりの見率らし ある夜、ひとりの見率らし なりとが流ってはいつて来 た。樂しかりし少年の日、 た。樂しかりし少年の日、 によると、彼は、昔の懸人で によると、彼は、昔の懸人で でやつで来水のでこの大陸ま でやった。それといる。 でやった。等にいって来 でやった。手記に でやった。それ によると、彼は、一とかまいてあっ でやった。それ によると、彼は、一とがまいてあっ でやった。それ によると、彼は、一とがまいてあっ でやった。それ によると、彼は、一とがまいてあっ でやった。それ によると、彼は、一とがまいてあっ でやった。それ によると、彼は、一とがまい。 でやった。それ によると、彼は、一とれ になる。と、彼は、一とれ

を加

ンドを編成熱演

ピタル

來る十二月十五日より新來のフィリツビンバンド

來る!!

アメン1 四

2

愈々來る あれ

五.

日

熱演!!

望

△ソプラノ詠唱

ひとりの嬰兒われらのためをあたへられたり、政事はその肩にありその名は奇妙をあたべられたり、政事はとこし、のちょ、平和の君ととないられんへイザャ書ととないられんへイザャ書

最に殺されたりし は機成富み智慧能力除き、榮光讚富み智慧能力除き、榮光讚(は讃美、尊敬、榮光。 調くは讃美、尊敬、榮光。 にて世世第なからんことを「同同十三節ン

本さい酒場「北龍亭」といふ 店さへ、いとよ、流い異境の はいつも歌つてゐる。 如果的 にいろいろのものを歌にして にいろいろのものを歌にして にいろいろのものを歌にして でつて來る等は鎌道建設にき でるる男たち、旅人たち、そ しん くはみんなこの少女を愛 大阪放送童芸 音

息を引きとつた。外には、淋ジアイオリンの糸がきれた。 ヴァイオリンの糸がきれた。歌つた。が、放浪者の伴奏の

から

特に上海より

招聘したキャ

ピタル

ス

フ

1

ŋ

"

E

V

イスの演奏を御試聴

放復者は、少女は手配をよ

水一 ツピイ

毛皮類の御保存は桐ダン

木村桐タンズ専門店へ

新京祝

桐タン 桐タンスの御用命は是非・江戸子職人製作の

ニッ

二十四圓ョリ 三十四圓ョ

町太子堂前

御相談にも應じます)

元 四三二六 專う司法書士及行政代書業ニ從事ス 大正十四年退官以來朝鮮釜山府ニ於テ 諸戶不民 籍ニ開スルー動産登記及會計 道警部 事件一切切

完成

貸室貸店舗 室ベット附、設備完全

老松ビル・電三一六三四九 (新京ダイヤ街)

公念記

備完室脫分室病

往診入院隨時 科科 院 医学士 長

児 科科

医学士

松

东

专

世帶道具

本年最終の大奉仕

河野五百里 • 六五三〇番

陳

何ても揃ひます

目

水 生 和 引 花 服 折 物細工 お教 茶授

视

説町一丁目(加藤花環店アパトト)

歳末大賣出し

(S)

本键商

/

題話(3)五九六

番館

テンのブラ

家具

GRANGARAGIA

美裝美容の研究も致します 塾

全商品 服

割业五

割

引

フランス製ピロ 皮類 二十圓より五十圓 割か 割から三割引 支那服地一枚分 ら五割引 御利用下さ

本橋通六三

附



ナコ(維病)治明 : 子菓の治明に每上買 すまげ上差くなれ洩個 • 域區 • りよ日一月二十年十和昭

適最に用代乳母・

でま日末月三年一十和昭

• 間 期 •

用 ひ



檔京· 駐會式株菓製治明· 京東



瀬戸物類 柳田商店 電話(3)三〇九七番

勇

大サービス

高 下

大量 一ヶ月五十일 (三人様なれば三十大量 一ヶ月五十일 (三人様なれば三十大)

リスピーカマススマ クリスマス贈物 用品色々ク スカード

文具 と紙

店 電(3) === ハホー 四三六六五



消 化 を 助 1 栄養を増す 粉 来 錠 剩 谷 種 説 明 卷 進

約二十種の消化酵素を含む

份、蛋白脂肪、その

他

銘酒 强酮



作な程度年ホトンウマラパ 督監ルミテ·Bルシセ



ンスケフルイサイソンへ

豪。三二年百二人延

榎林健山 (地) 本華

监督

春

操たしるものがある。リイ(クロード・レイン と機能性を対している。 を射数した時に出動がを経過した。 でである。まれて了った姿が傷的に対象と言はふか、 を射数した計量が展りをである。 を射数した時に出動が皮肉な変が傷的に対象が を対した時に出動が皮肉な変が傷的に対象が を対した時にはなが、 を対した時にはなが、 を対した時にはなが、 を対した時にはなが、 を対した時にはなが、 を対した時にはなが、 を対した時にはずをと感情を 変と言せなが、 を対した時にはなが、 を対した時にはずを を対したが、 を変がをがして、 をがして、 をがして、 をできる。 でののがある。 でののがある。 でののがある。 でののが、 をできる。 でいるが、 をできる。 でののが、 をできる。 でののが、 をできる。 でいるが、 をできる。 でいるののが、 でいるのが、 でいるのが、 をでいるののが、 でいるののが、 でいるのが、 でいなのが、 でいるのが、 でいるのが、 でいるのが、 でいるのが、 でいるのが、 でいるのが、 でいるのが、 で

外國語を勉强

犯罪」

情熱なき

の企劃方針を決する處 の企劃方針を決する處 の配役、「遠山 の配役、「遠山

一豆本的果味! 「開口」用太郎 三男が監督したせう で関ロ流流所の祖闕口頭太郎が役の佐山鮮刑部 手等、関口流流所の祖闕口頭太郎が父の佐山鮮刑部 手等、関口流流所の祖闕口頭太郎が父の佐山鮮刑部 手等、関口流流所の祖闕口頭太郎が父の佐山鮮刑部 を討つまでのが側萬丈の物語りを描く、関太郎の観 変たる活躍ぶりが見ものであらう(近日新京キネマ 上映)スチールは右より澤村國太郎、鈴村京子、尾 上映)スチールは右より澤村國太郎、鈴村京子、尾

尾マ観部柱澤鄉ウ十戰

▲橋口有恒氏〈羽衣町三丁目二十番地ノ二〉長女智子さん十日出生 ・ 本西島質氏(羽衣町一丁目六番地)長男和之さん五日出生生

十三日

H

南企制倉を設け、同社重公 位の京都撮影所でも、今回 はの京都撮影所でも、今回

京都で

た譯である、尙、それ」

明春より同所の計劃た ・地類祭を終了した、 ・地類祭を終了した、 ・地類祭を終了した。

海

来の話題を脹は

してゐる

出生番地)

順行さん四日

死

P·C·L 二十萬圓 增築 ヂ

も之が準備工作に着手せ、 ジュールを決定競表し、 ジュールを決定競表し、 ての野策を考究中なる か全プロ編成を目論 行した個所多く使用に耐へないので十年来上演を休み鋭意 修理を機けて来たが、最近では土豪がモリモリ地面にめり こんで来た之れでは致し方が ないとスペイン政府も選に修 理を断念、別に新な歌劇場を 造る事となつた之でマドリー 名物の一がなくなるわけであ

・伏見信子 となる

告金



品

豐富新品

的

四、第一次の一、新年以上地グヤンバー、登場の一、新級萬年等箱入・登本一、新級萬年等箱入・登本の一、新年四百名を



は継監督大河内、黒川外本 同には完成の見込みである 日下撮影中のより新作、園 谷英二監督市九主演「鳥追 お布」(假題)は「小唄楽」 と題名が正式決定した 人日本演藝通信閩西支社では 松山英夫氏退祉の後任とし て早川柾春氏が入社活躍す ることになつた

●一白の人 秀苦を脈はず人 の為に基せば後の幸福あり 中と丁と丑が吉 中と丁と丑が吉 大も着質なれば不可なき日 大ち着質なれば不可なき日

十三日午後六時二十分死亡 中村勝春氏 (日出町二丁目中村勝春氏 (日出町二丁目がる)

心補 先 丙月 宿 勝 寅曜

日六十月 二十日一十月一十万

映併ーキート華豪大二しれは謳に篇高景度年本 - キート作機督監維貞中山才鬼 者墨入の街岡合活日座進前郎十長崎原河 者墨入の街

きないる

居住

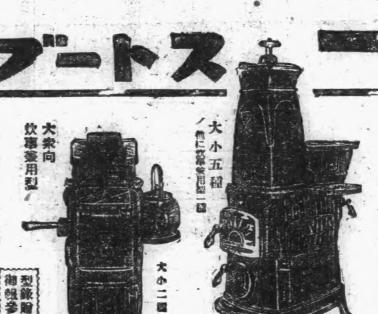
消

▼ 小林巌之助氏露月町から平

生

本新京キネマー十七日まで、 高耕二の「明治一代女」河 高井第二の「明治一代女」河 高井第二の「明治一代女」河 原軸長十郎、沢水馨子、 武、徳大寺伸、大塚君代、 大内弘、桐江清子、花岡第 子の「疾風森の石松」クロ 一情熟なき犯罪」 小太夫開演 小太夫開演

冷则市公署及居留



久 保天 洋 川サ坂順原 電話者語行 洋商商公洋 行行合行會店司行

御用品 段造元 株式資祉 山 大倉商事件式 會社 本最商店

御報 報 登 皇 上

一頭脳過夢者の必携薬!

一团签

KOREDA Specially Made Sanitally Under Wear 洗ッテ縮マ コレダ印ハ 二重織一分所 長る色は特別堅治 ス洗で編書を行父

九五一二 ハハ三二 二七九四

冠累品付青出心

二十周年記念

華精の學化

0

滿洲電業株式仓社 滿鉄社員消費組

0

自信を以てお薦めの出來る

工一月十二日ョ 画画

圓マテ

曹

い午ほのレストンの一階でで人ぼ

野来は人は優れた慈美事業家だいつて見る際には行きませんれ

停度いいのを確めてから、神楽板。

一紙何みのようだな。何だらう

線に乗かへて、阪田町の郷におり城搾食を訪れるために彼女は中央

へば、なるべく人根をさけるよう

場所

でさらかもしれないわ、さう云

金百里筒 井 洋 行

男女を問はず

部(平井)

に速迅を立来出ひ幔 致け国御ず狗に少多 すまし

(室内ス

台

サクライヤ玩具店

(吉野町南入) 豊篤3六八三八番 地 の 二〇 番 地

電東三馬

11一〇八五

特別廣告

歌力

品品

プレゼント

室内ゲリ

假裝品

松人形

金

融

海商事

和雪元

新築住宅貸家

二五六〇五九

「ほう、それちゃ一緒にゆきま

なかつたら微へて下さい」

一さら云つちや奥さまの腕口を

ちやいけないのと ふれん、それが市内的に開係 つねんと未知の人物を待つた。

大の前に眺をおろした。 はいつた。 (この無水谷準作)

貨

電話 明に

五疊、六疊、八龍、 錦町三丁目一清地 整骨 骨擦院

疊鹽枚に付金三嶋の劇合ペーチカ瓦斯の使用料は借受人階上六疊一室(日常良し電燈二ケ水道(階下)浴室階下) 貸間廣告電話の便あり 太道(階下)

公債株式現物賣買

州園太

商

洋作権語)

加斯

三tt=(3)是五/三可能人京新 社會資合融金和昭

質二割引、通用期間三より乗船往復切符は復

大阪商船株式會社

專屬荷扱所

北安南胡 金六十圓 御申込《電話三十二五八九番 六叠、二叠(設備完備)

な恰好をしながら、個根をよせて

の二階で、ある人と育つてこの品

人物とを監視したならば、必ずやしないと、彼女に逢ふべき来知の

さまされて聞くべきが皆を帰見す彼の探側小部が、猛然としてよび

るめになったらう。

京師で随れたの後は愛問題の赤

家取場

Tanti

場所 間取

を彼せといる場所なのよ

六昼、四昼中、二昼、日 六、三、三、浴室付(三十三圓)) 195. 「「皇中、二聲、日當りa 帝都キネマ裏古 浴室各個に

3六五五〇福

第(3)四九〇二 京三笠 電話と金融 一個 新興社 電話店 一七三六書 トラツク

大和自動車温船製工の一大和自動車温船 引護及貨切・

緒町二丁八畳(3)六九〇八巻 貴州丸 吉月廿四日於 ·切符發賣所 (大阪)

~番七六八一(二)話電 0 特地原料。佐 名 英文 これぞ本場長崎の誇る日製法は悪質特許、美味 賀 明堂のカ 术 本唯一のカステーラで有ります(御社 D 詰 進物品特声

年未二割引提供 三十一日まで賣出

| 大阪夏!! | 大阪東安大路10人

安心して 萬 年 修筆 3 理 ٤ 0





いいわれ 第三の殺人 「本常に地間を保存してゐると 誰がが (計上報) 國枝 の四元日といふものは、まるで半 なへてみると、あの殴ろしい獅子-た か

贈郎

调

報

現

無配

ち、僕がある云つておいたし、先 人は無暗に物をすてたりしないか 大小夫だと思ふのだけど さんが敷はれるのだわ。ある、あ 二人は大森の係事場へ辿りつい し、腕苦しくなってきたわ 「ええ奥さまの言いで、牛込の たつたその地圏一枚で、京一 こうで初めて京一は歌いた。 上、その打職から数はれていい響 のやうなものを渡すかもしれない の未知の人にこの名が自みを渡しのかしらりそれで、弓子ざんはそ なんだがな。何か他に限状がある から、それは絶動になくさないよ でもしかしたら、向うから手紙 「精神的な打撃を受けたからで すぐほればいいの?」

『そのお使といふのが魔なのよ」の行動に不能を抱き、鳥子と共にかつたら数へて下さい』 一院編製心を起して、杉野未じ人かっ 向しに行くんです?遠支へ もしもこの時、富士野淳一が人 だな 電燈料、 家獨 族向貨室

御用,方公電三一五八六四番 所,在 清明街帝都キネマ植 一大、四半 复三十三圓 一大、四半 复三十三圓 一大、四半 复三十三圓 一大、四半 复三十三圓 間場所 (六疊、六疊、二疊) (八疊) 明倫街軍司合部前、 欇

(五十圓)申込曾(3)三〇二五 片山

場所特別市県智路百拾號地(豊樂劇場間取ぶ、一室押入、玄陽、炊事場付(賃十八圓)、一字押入、玄陽、炊事場付(賃十八圓)、一字押入、玄陽、炊事場付(賃十八圓)、一字押入、玄陽、炊事場付(賃二十七圓)

貸家と貸 希望者は三笠町 場所 新京太平街(國務院東) 間 五六番社

国定給世職より廿五関服装(洋服)は給す 小女給、仕募、集 小女給、仕募、集 東大同日同宗祿大大滿同東太鴻鞍滿日日滯人北灣東新協周東滿同東滿率滿同電同大東川同日同大同滿同哈新祿大大五大岩新同同滿同同正同朝滿二第 省陸 魯 京^洲連連洲 亞陽洲山洲滿清州造海洲滿京和水亞洲 洋洲天蒙 信 同京崎 本 阪 洲 爾京洲連連品連林京 內 一 隆 鮮洲回一 實窯 漁 下 1 機氷煙 煙產 3 鋼工 1 加化肥製 1 加建建土土與 拓麥製毛 電 電電造 郵 商 鐵 交取取錢豆代五銀銀 銀 銀國分分 業業新業新鐵 1 械新草新草業 2 材廠 2 新學料糖プブ物物地木業新殖酒麻織種話新力燈船新船新船新追新易信引鈔新行品行行新新行新新行新行情利利

二六一五三五二五一——二二一三 二三 一三一七〇九〇 二八五三四八五〇一八四——七五七七〇〇七四〇九七一八四 一七八七四五〇〇〇五八四四五〇〇〇五〇五八四七八 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

梅枝町三ノ 電話商會、電腦 ●電話で金融●電話 時より三時までの間も無料で脚じます午後二 梅ヶ枝町三ノ三 人可高給呈ス 人可高給呈ス 萬廣告相談所 公認電 新京日日新聞 電話の六六 九一番(接)

本會へ 家 土 建 地

能會數光金四五通條一東京新 社 成 萬 番四八八四3話電

お

33

板

テコレーション

■(3)五六〇九半

三省堂製本所 帳簿專門 三三四番

金一個以上上

机

割

弓

中央通一五(裕泰號)內 末松接骨院

物賣渡

日本婦人素

はれつぎ 電話三一二人二人奏

品類お土産品、眼鏡 14、指環、貴金屬製 24、指環、貴金屬製

*+00

玉板

社廣告部 淵內 市火頭の大阪高船橋 傳家

朝鮮銀石横 礦泉蒸氣浴所 呂

カムチャツカ産 毛皮 デバート 優良毛皮 メントル 0

段値の格破ぬさ許を從追の店他對絕

おび月の **他憂週、委細面談** 外交員募集、給粉其 は 店介 赤 一第味原 電話(2)

話。三八〇五